

ただいま発掘中！

巢鴨遺跡の発掘調査

第1号 2011年1月17日

今回発掘調査を実施している場所は、巢鴨遺跡の範囲内に位置しております。巢鴨遺跡からは、旧石器時代から江戸時代までの遺構・遺物が確認されています。その中でも江戸時代の遺跡が主として確認されています。江戸時代の巢鴨遺跡の範囲内は、武家地・巢鴨町・巢鴨村に分かれていました。今回発掘調査を行っている場所は、このうちの巢鴨町と巢鴨村の境界付近にあたると思われる場所です。

先日までの調査により、昭和以前の石を据えた建物の基礎（土台）の一部や排水施設の土管が発見されました。写真に図示した赤色の範囲が昭和（アジア・太平洋戦争後）のもの、黄色範囲がそれ以前のもと思われる。遺物は、当時の茶碗や植木鉢などが出土しています。

発掘調査は始まったばかりですので、紹介できるのは以上です。次回の発掘調査速報は、幕末期やそれよりも古い時期の遺跡の状況をお伝えできるかと思えます。



発掘調査地：豊島区巢鴨 3-22（住居表示）

特定非営利活動法人
としま遺跡調査会